

町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1
電話：74-0212 FAX：74-0105
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

健康ゲームで地域を元気に

▼第5回おしどり学園



▲「ゲームで健康増進と交流を」と川崎さん

10月21日、第5回おしどり学園を開きました。

今回は「ゲームを通じての社会参加寿命の延伸と健康効果」と題し、日本アクティビティ協会理事長の川崎陽一さんが講演を行いました。

川崎さんは、「初めてを体験すること自体が、認知機能にとっても良いことである」「ゲームを通じていろいろな人と交流できる」と、ゲームには国籍・地域・性別・世代・上下関係など全く関係なく誰でも楽しむことができ、そして体や頭や心が健康になり、社会参加や認知症予防になることを説明。実際に、健康ゲームとして「太鼓の達人」というゲームをしました。

「太鼓の達人」は、曲に合わせて表示されるマークのと

おり太鼓をばちで叩いて、いかに表示どおりに叩けるか得点を競うゲームです。太鼓を叩く人に合わせ、見ている人は、太鼓の代わりにももや肩、足踏みをしてゲームに参加します。

初めてゲームに挑戦した学園生は、「(太鼓を叩いて)とても気持ち良かった」「初め



▲リズムにのって太鼓を叩く学園生

での経験をさせていただいてありがとうございます」と喜びに声を弾ませていました。

また、川崎さんは日野高校の健康ゲームの取り組みと縁があり、この講演につながったことを紹介。日野高校校長の坪倉寿樹さんも出席し、日野高校が日本アクティビティ協会の第2回健康ゲーム大賞(教育部門)を受賞したこと報告しました。坪倉さんは「日野高校は3年前から健康ゲームに生徒と地域の皆さんと取り組んできて、皆さんがより元気になっていく姿を目の当たりにした。取り組みでよかった」と健康ゲームの成果を話しました。

学園生は太鼓のリズムに乗って、活気に満ちた講演会となりました。

次回おしどり学園のご案内

日時 12月16日(金) 午前9時30分/場所 町公民館講堂

内容 講演 エシカル消費くあなたの行動が未来を変える

講師 消費生活相談員 福田登代子さん

※「エシカル消費」とは、より良い社会に向けた人や社会、環境に配慮した消費者行動のことです。クイズや写真を見たりして、楽しく学習しましょう。

【問合せ・申込み】町公民館(74・0212)

特別展

高校生二人 鳥ノ写真展

～町公民館1階ロビーで開催しました～



▲展示写真を見た来場者からは「よくこんなシーンが撮れましたね」という声も。

9月20日から10月14日まで、「高校生二人 鳥ノ写真展」を開催しました。この展示会は、高校生の山根浩稀さん(日野町)と細田成希さん(米子市)の2人が撮影した野鳥の作品を展示したものです。

美しいカワセミ、夕映えの空を群れで飛ぶコハクチョウなど、野鳥の瞬間の姿をおさめた作品を展示。「本当に鳥が好きなんですわ」「鳥と背景がぴたりと合っていて驚きました」などの感想が寄せられました。

日野町の自然を五感で感じよう

▼秋の自然観察「きのこ鑑定会」

10月9日、鶴の池公園周辺で、「秋の自然観察 きのこ鑑定会」が行われました。

町内外から21人の参加があり、複数のグループに分かれて散策をしました。

はじめに、講師の日本きのこセンター鳥取菌じん研究所の牛島秀爾さんより、キノコの特性や採取の仕方、カエンタケなど毒性の強いキノコへの注意などの指導を受け、観察と採取へ。年々気候が不安定になり、9月から10月にかけて暑い日が続いたため、キノコの発生が少なく心配していましたが、チチタケ、ホコリタケなど、多くの種類のキノコが見つかりました。

その後、グループで採取したキノコを並べ鑑定会が行われました。約30種のキノコが集まり、それぞれの名前や生態、特性、食毒について詳しく説明され、参加者の皆さん大満足の鑑定会となりました。



◀▲キノコの説明を受ける参加者

手作りのしめ縄で正月を迎えよう！

しめ縄作り教室参加者募集

日時 12月18日（日）午前9時〜午前11時
場所 町公民館講堂
内容 講師の指導で手作りのしめ縄を作ります。親子の参加も歓迎します。

申込み 12月14日（水）までに、町公民館までお申し込みください。

【問合せ・申込み】町公民館（74・0212）



大人が手本となり、あいさつを

▼高校生マナーアップさわやか運動

町青少年育成会では、10月3日から7日まで、高校生マナーアップさわやか運動を行いました。

3日に根雨駅、黒坂駅、上菅駅で、4日に根雨駅、黒坂駅、6日と7日には日野高校で、それぞれ実施。4日間で関係者延べ36人が参加し、あいさつ運動を展開しました。

大人が手本となり、あいさつをしていくと子どもたちも変わります。大人から率先して声かけをしましょう。



▲「おはよう」のあいさつで、さわやかに登校

子どもたちを見守って犯罪抑止へ

▼小中学校登校時のあいさつ運動

令和2年5月に神奈川県川崎市で発生した登校中の殺傷事件を受け、町青少年育成会では、子どもたちを見守る運動として小中学校の登校時間に合わせ、あいさつ運動を実施しています。

今年度は、9月29日に日野中学校で、10月3日に日野中学校と黒坂小学校の校門前で実施し、関係者延べ38人が参加しました。

町の犯罪を抑止し、明るい雰囲気作りを寄与するため、今後も継続して実施していきます。



▲あいさつ運動で防犯のまちづくり